

# 事業報告書

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

## 1 事業の概要

### (1) 交流事業

ベルフォンテン市青少年交流事業(平成19年8月2日～8月8日・派遣生12名) 鈴鹿市在住の中学生(4名)及び高校生(8名)を、鈴鹿市の友好協定都市である米国オハイオ州ベルフォンテン市へ派遣した。

生徒達は、ホームステイ等を通してアメリカの生活や文化に直接触れ、大きな感動を受け将来への財産となった。また、ベルフォンテン市民の方々から、色々声をかけていただき伝統ある交流の深さを知ることができた。

派遣する中高生へ6月から7月末(7日間)にかけて、ベルフォンテンで披露するためのイベントの練習等を行った。

カンボジア友好の翼事業の中止(平成20年2月19日～23日 中止)

市民で構成する訪問団を、カンボジアへ派遣する予定で募集したところ、参加人数が10名を切ったために参加者と協議し、一人当たりの費用等が高くなるために中止を決定する。

平成20年度からは、協会が当該事業を計画するのではなく、市内でご活躍の団体(賛助会員及びボランティア会員)が、国際交流事業を行っていただけるよう活動支援事業制度の見直しを行った。

### (2) 研修啓発事業

#### 外国語会話講座開催事業

[前期](平成19年5月～10月・募集人員各20名「中国語のみ15名」)

・英会話初級講座	(昼の部)	20回	受講者数	15名
・英会話初級講座	(夜の部)	20回	〃	20名
・英会話中級講座	(昼の部)	20回	〃	15名
・英会話中級講座	(夜の部)	20回	〃	20名
・中国語入門講座	(夜の部)	20回	〃	11名
・ポルトガル語初級講座	(夜の部)	20回	〃	20名

[後期](平成19年10月～平成20年3月・募集人員各20名「中国語のみ15名」)

・英会話初級講座	(昼の部)	20回	受講者数	16名
・英会話初級講座	(夜の部)	20回	〃	20名
・英会話中級講座	(昼の部)	20回	〃	17名
・英会話中級講座	(夜の部)	20回	〃	19名
・中国語初級講座	(夜の部)	20回	〃	15名
・ポルトガル語初級講座	(夜の部)	20回	〃	18名

#### 結 果

・前期	定員115名	応募者101名(87,8%)
・後期	定員115名	応募者105名(91,3%)

## 国際セミナー等開催事業

### 国際理解料理講座

- ・ 第1回「英語を学びながらケベック料理（カナダ）を作りませんか？」  
講 師 ドミニック ドゥブロワ  
開催日時 平成19年9月30日（日）  
参加者 賛助会員10名  
一般参加者36名 計46名（応募者58名、抽選で選考する。）  
参加費 （一名当たり）賛助会員@1,000円、一般@1,500円  
結 果 ケベックの一流レストランと同じレシピでの作り方と、ケベックの食文化など参加者から好評を得た。
- ・ 第2回「英語を学びながらクリスマスディナー編」  
講 師 ドミニック ドゥブロワ  
開催日時 平成19年12月16日（日）  
参加者 賛助会員9名  
一般参加者21名 計30名（応募者48名、抽選で選考する。）  
参加費 （一名当たり）賛助会員@1,500円、一般@2,000円  
結 果 鈴鹿農協のご協力により、地元産の食材を主体に調達し、料理のデコレーションの仕方及び食材のカッティング方法など英会話を交えての交流に対して、参加者から好評を得た。

### 国際理解セミナー

- ・ テーマ「カンボジアと近隣諸国」  
講 師 杉谷 哲也（日本ユニセフ協会三重友の会事務局長）  
開催日時 平成20年3月1日（土）午後1時から3時30分  
会 場 鈴鹿国際大学C棟102号室  
参加者 参加者42名・スタッフ6名 計48名  
結 果 鈴鹿国際大学との共催で、杉谷先生を講師にお迎えし開催した。  
杉谷先生は、アセアン（特にカンボジア、タイ、ミャンマー等）の途上国の子供達への支援活動を永く取組まれ、先生を支援する企業、学生のボランティアの方の参加も得て、何故アセアンへの支援と活動が必要かについての講演と意見交換会を行った。

## (3) 情報収集提供事業

### 協会（SIFA）ニュースの発行

- 発行期間 年間4回（平成19年4・7・10月と平成20年1月）
- 発行部数 450部
- 配布先 協会役員（理事・監事・評議員）、賛助会員及びボランティア会員
- 内 容 協会の新年度事業計画・予算、事業活動のお知らせ、近況報告、賛助会員及びボランティア会員の活動報告を主体に機関紙として発行した。

## ホームビジット、ホームステイの受入れ

### ホームビジット

平成 20 年 2 月 10 日（日）にボリビア人の方が、ボランティア会員の家族宅で日本の文化と食生活について体験された。

### ホームステイ

- ・ 鈴鹿工業高等専門学校 1 名 平成 20 年 1 月 1 日～3 日
- ・ 鈴鹿工業高等専門学校 1 名 平成 20 年 1 月 4 日～6 日
- ・ 鈴鹿工業高等専門学校 1 名 平成 20 年 1 月 4 日～5 日

上記の通り、工専の留学生 3 名（マレーシア）の方を、ボランティア 3 名にお世話いただいた。

### 研修等への参加

平成 19 年度から全員新体制のスタッフであるので、（財）三重県国際交流財団（MIEF）が主催する各種国際交流セミナー研修へ参加した。また、多文化共生推進ボランティア国際団体セミナーには、ボランティア会員 1 名が参加した。

- ・ 外国人窓口担当者研修会（初級編）1 名参加 平成 19 年 7 月 1 日（日）
- ・ 外国人窓口担当者研修会（中級編）3 名参加 平成 19 年 11 月 10 日（土）
- ・ 災害時の外国人支援研修会（第 1 回）1 名参加 平成 19 年 12 月 5 日（水）
- ・ 災害時の外国人支援研修会（第 2 回）1 名参加 平成 20 年 2 月 2 日（土）
- ・ 多文化共生推進ボランティア国際団体セミナー  
2 名参加 平成 20 年 2 月 16 日（土）
- ・ 外国人集住都市会議 岐阜県美濃加茂市「みのかも 2007」  
2 名参加 平成 19 年 11 月 28 日（水）
- ・ 外国人集住都市会議ブロック会議への参加
  - 第 1 回 平成 19 年 7 月 4 日（水） 1 名参加
  - 第 2 回 平成 19 年 8 月 3 日（金） 1 名参加
  - 第 3 回 平成 19 年 9 月 11 日（水） 1 名参加
  - 第 4 回 平成 19 年 10 月 2 日（火） 1 名参加
  - 第 5 回 平成 20 年 2 月 28 日（木） 1 名参加

## (4) 国際交流活動推進事業

国際交流活動推進事業助成金（下記の国際交流事業に助成した。）

事業名「鈴鹿市サイクリング交流会」

交付団体 鈴鹿市サイクリング協会

開催日時 平成 19 年 6 月 10 日（日）

場 所 鈴鹿川河川緑地公園～西之城戸公園東広場等

参加者 82 名（外国人 42 名・日本人 40 名）

内 容 サイクリングを通じ在住外国人と日本人との交流会を行った。

事業名「五感で楽しむタンザニア」

交付団体 バルーンフェスティバル実行委員会

開催日時 平成 19 年 8 月 12 日（日）・9 月 15 日（土）

場 所 ジェフリーすずか・鈴鹿サーキット

参加者 第 1 回 35 名・第 2 回 250 名 計 285 名

内 容 「鈴鹿バルーンフェスティバル2007」のタンザニア交流イベントとして、アフリカ音楽で市民との交流会を開催した。

事業名「子どもたちのための国際交流事業」

交付団体 IIFC・国際理解実践センター  
開催日時 平成19年8月16日(木)～19日(日)  
場 所 鈴鹿市文化会館・ジェフリーすずか等  
参加者 27名(韓国の中高校生15名・日本(市民)の中高校生12名)  
内 容 「日本と韓国の文化研究」両国の中高校生がお互いの文化交流を伊勢型紙講師、テコンド講師、太鼓連等のボランティアの方々の支援をへ交流を深めた。

事業名「ネパールの子供たちの思いを叶えよう」

交付団体 鈴鹿高校「クマリ(聖少女)プロジェクト」  
開催日時 平成19年12月21日(金)～31日(月)  
場 所 カトマンズ盆地内のナラヤニ県ダングバス村  
参加者 10名(鈴鹿高校ボランティア部顧問等7名・高校生3名)  
内 容 2005年から発展途上国の子供たちへ、教材の支援活動と施設の修復活動を行った。

事業名「日中友好交流＝揚州市花園小学生を迎えて＝」

交付団体 日中共同建設 <sup>さくらゆうぎりん</sup>桜友誼林保存協会  
開催日時 平成19年8月1日(日)～8日(日)  
場 所 県立青少年研修センター、椿及び長太各小学校等  
参加者 436名(中国 揚州市花園小学生15名・市内小学生185名・引率者等236名)  
内 容 日中共同建設 <sup>さくらゆうぎりん</sup>桜友誼林保存協会が中国 揚州市花園小学生と保護者21名を鈴鹿市へ招き日本文化の交流を深めた。

国際支援，国際協力

- ・ 賛助会員及びボランティア会員の方々にご協力を得て、鈴鹿国際大学留学生に数多くの生活物資を提供した。

実施日時 平成20年3月24日(月)PM1時30分～

提供者数 6名の方よりタオル、食料品等の生活用品187点のご協力をえた。

(5) 共生推進事業

日本語会話講座開催事業

(前期)

- ・ 日本語講座(夜の部) 平成19年4月～9月・15回 受講者数34名

(後期)

- ・ 日本語講座(夜の部) 平成19年9月～12月・15回 受講者数19名

## 地域共生推進事業

生活オリエンテーション（平成19年6月から～11月まで）

毎月第1の月曜日に市役所の市民口ビーで在住外国人の方への生活ガイドを実施した。

行政ガイド（平成19年12月から～平成20年3月まで）

毎週月曜日の午前中に市役所の外国人登録窓口で、母国語でごみの出し方などの生活ガイダンスを行った。

外国語版広報紙「マンスリーすずか」を毎月発行

広報すずかの内容をもとに、ポルトガル語、スペイン語及び日本語（ルビ付）版を作成し、在住外国人の方が利用する店舗、飲食店へ配布すると共に、9月から、市内の在住外国人児童が在籍する小中学校に配布した。

・1ヶ月の発行部数 3,390部

「配布内訳」 ・ポルトガル語版 2,080部 ・スペイン語版 840部  
・日本語版 約470部

「日本語で外国人に日本語を教えてくださいませんか」日本語ボランティア養成講座

・第1回 平成19年9月8日（土）・文化会館研修室

講師 船見和秀先生（伊賀日本語の会 テクニカルアドバイザー）

参加者 52名（鈴鹿日本語会 AIUEO・桜島日本語教室のボランティアの方々に体験発表を行っていただいた。）

内容 日本語を教えるための基礎的なテクニックの習得

・第2回 平成20年3月20日（祝木）・神戸コミュニティセンター

講師 船見和秀先生（伊賀日本語の会 テクニカルアドバイザー）

参加者 24名（鈴鹿日本語会 AIUEO・桜島日本語教室のボランティアの方々に体験発表を行っていただいた。）

内容 日本語を教えるための教材作りの知識とテクニックの習得

その他 協会職員手作りの「日本語を教えるための動詞カード」を受講生に配布した。

## （6）他団体との共催及び参加事業

MIEF - IATSS フォーラム文化交流会へ参加する。

日時 平成19年5月13日（日） 鈴鹿文化会館さつきプラザ

平成19年10月21日（日） 伊賀市 青山ホール

内容 イアッツフォーラムのアセアン諸国研修生と県民が交流を通じて、文化や習慣などについて理解を深めた。

NPO法人「愛伝舎」主催のシンポジウムに参加する。

日時 平成19年11月10日（土） 鈴鹿サーキットホール

内容 日本国内企業の労働力不足を求めるため、日本の政策として入管法が改正（1990年）され、多くの日系外国人が在住するようになった。在住外国人の方達を受入れる日本の労働環境、言葉及び生活習慣等の問題についてのシンポジウムであった。また、参加者全員との意見交換会も第2部で開催された。

参加した結果、当協会が多文化共生社会への取組の必要性を感じた。

( 多文化共生問題に対して市内、市外から関心のある方達が沢山参加され、関心の深さを感じた。 )

鈴鹿国際大学主催の「国際交流フェスタ in 鈴国大 2007」

日 時 平成 19 年 11 月 16 日 ( 金 ) 鈴鹿国際大学体育館

内 容 第 1 部の「国際交流・国際理解活動発表会」に当協会の理事長賞を贈り、千里ヶ丘小学校が審査の結果受賞された。

第 2 部の「国際交流の夕べ」は、各国留学生、留学生を支える市民ボランティア、鈴鹿・津北国際交流協会職員及び国際大学教授が、留学生が調理した各国料理、飲み物等を会しながら交流を深め、また、民族舞踊も披露された。

フォーミュラ 日本 GP 出場のトニー・カナン選手 ( ブラジル ) 応援団結成

日 時 平成 19 年 11 月 18 日 ( 日 ) 鈴鹿サーキットレーシングコース

内 容 在住ブラジル人応援団を編成し、トニー・カナン選手との交流会が行われた。協会は、鈴鹿サーキットの依頼に基づき、在住ブラジル人の方へチケットを販売協力 ( 50 枚・大人 @ 2,500 円・中学生 @ 1,000 円 ) と応援団へのサポートをおこない好評をえた。

市主催の「第 21 回健康展」に参加する。

日 時 平成 19 年 11 月 18 日 ( 日 ) 市保健センター

内 容 市の依頼に基づき、親子で参加した在住外国人の方への通訳支援をおこなった。

三重県多文化共生実行委員会主催の

『 みつめる かんじる ふれあう ~ あなたがつくる笑顔のつながり ~ 』へ共催する。

日 時 平成 20 年 1 月 19 ~ 20 日 ベルシティ中央コート・イオンホール

内 容 ブラジル移民 100 周年記念事業として、在住外国人と日本人との共生イベントが企画され、鈴鹿市と共に参加した。

協会は、在住外国人の方へ、母国語での支援と子供達へのゲーム等を企画しイベントを盛り上げた。

第 7 回 鈴鹿川流域の環境展

日 時 平成 20 年 1 月 19 ~ 20 日 鈴鹿ハンター中央コート

内 容 在住外国人の方へ、鈴鹿川の環境問題を理解していただきたいとの提案をいただき、協会のパネル展示とピーアールを実施した。

## 2 庶務関係

### ( 1 ) 理事会等

会計決算監査 平成 19 年 5 月 21 日 ( 月 )

- ・ 平成 18 年度の会計決算監査

第 1 回 評議員会 平成 19 年 5 月 23 日 ( 水 )

- ・ 理事及び監事の選任について
- ・ 平成 18 年度事業報告について
- ・ 平成 19 年度の事業計画及び収支予算について

第1回 理事会 平成19年6月1日(金)

- ・ 理事長、副理事長、専務理事及び常務理事の選任について
- ・ 運営委員会委員の同意について
- ・ 評議員の選出について
- ・ 平成18年度事業報告及び決算報告について

第1回 運営委員会 平成19年6月1日(金)

- ・ 国際交流活動推進事業助成金交付申請審査について

第2回 評議員会 平成19年7月6日(金)

- ・ 理事の選任について

第3回 評議員会 平成20年2月15日(金)

- ・ 理事の選任について
- ・ その他 国際交流と多文化共生について  
3月理事会への議案(各種諸規程の改正)と要綱等について

第2回 理事会 平成20年3月28日(金)

- ・ 平成19年度補正収支予算案について
- ・ 平成20年度事業計画案について
- ・ 平成20年度収支予算案について
- ・ 処務規程、就業規程、役員等の費用弁償に関する規程、会計処理規程、賛助会員規程の全部を改正について
- ・ 役員の給与等に関する規程、職員の給与等に関する規程を制定する。
- ・ 各種要綱及び内規の全部改正と廃止について